

阿賀野市道の駅基本構想【概要版】

1. 基本構想とは

「阿賀野市道の駅整備検討委員会」を組織して委員の意見を反映し、阿賀野市における『道の駅』の目的や整備コンセプト、導入機能の整備方針といった基本的事項を検討したもの。

今後は、この基本構想に基づいて『道の駅』整備の具体化を進めていきます。

「阿賀野市総合計画」における、まちづくりの方向性

阿賀野市まちづくりの方向性

- 1 五頭連峰、五頭温泉郷、瓢湖などの自然環境、阿賀野川の恵みによって営まれる農業、窯業などの地場産業、こうした**地域資源を活かしたまちづくり**を進めます。
- 2 新潟市に近い**地理的条件を活かしたまちづくり**を進めます。
- 3 安田、京ヶ瀬、水原、笹神の**4地区の特徴を活かしたまちづくり**を進めます。

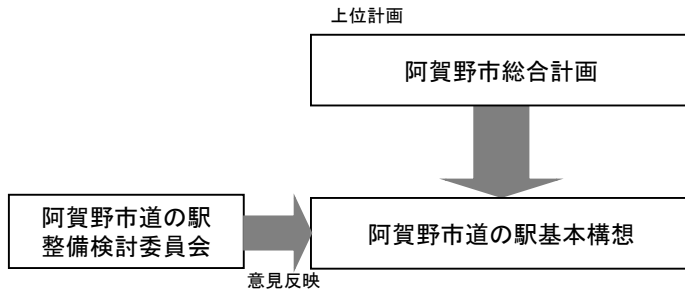


図1 阿賀野市道の駅基本構想の位置づけ

2. 整備コンセプト

阿賀野市の『道の駅』整備にあたっては、「白鳥が舞う阿賀野市の、五頭連峰や五頭温泉郷、瓢湖などの自然、阿賀野川の恵みによって営まれる農業や数々の地域資源などの大地の恵み、それらを世界へ向けて発信し、交流と賑わいが阿賀野市の未来と交差する大切な場所」を理想とし、以下の整備コンセプトを設定します。

◎整備コンセプト

白鳥の空・恵みの大地が織り成す阿賀野市の交流・賑わい・未来交差点

基本方針として、「休憩機能」「情報発信機能」「にぎわい・交流機能」「防災機能」の基本的な機能を具体化するために、以下に示す基本方針を掲げます。

基本方針1. 市民と利用者に愛され、多くの人が集う『いやしの空間』

市民や近隣市の住民のほか、国道49号の利用者が気軽に訪れることができ、快適に過ごせる空間とします。

- ①市民の憩いの場として、また、子育て世代と高齢者が集い楽しく快適に過ごせる場として、子育てや軽スポーツ、観光など様々な活用ができる多目的広場等を設置します。
- ②国道49号の利用者については、トラックやバスなど大型車用の駐車場を配置して休憩の場と道路交通情報の提供を行います。

基本方針2. 地方創生に向け、地域資源の活用と交流を図るとともに、地域情報を発信する『にぎわいの空間』

産業や観光の活性化および都市農村の交流拠点の形成を行います。

- ①農産物直売所を設置し、地産地消と消費者との交流を推進するとともに、持続可能な農業の担い手育成を支援します。
- ②総合的な地域情報について、各種情報媒体の活用など様々な方法を検討することにより効果的に発信し、観光客の増加と交流人口の拡大を目指します。

基本方針3. 災害時に応急活動や被災者支援を行う『まもりの空間』

国道49号沿道に位置する交通アクセスの利点を活かした防災拠点の形成を行います。

- ①広域的な支援活動や救援物資の集配、情報の収集・提供など、災害時における「ひと」「物」「情報」を集約する防災拠点とします。

3. 整備目的

- **地域資源**
 - 豊かな自然や歴史、特産品等の数多くの地域資源を保有
 - **交通の要衝**
 - 政令指定都市である新潟市に隣接
 - 国道49号の阿賀野バイパスが整備
 - 福島方面と新潟港・新潟空港、県北方面の分岐点
 - **整備する機能**
 - 基本機能
 - 休憩機能
 - 情報発信機能
 - にぎわい・交流機能
 - 防災機能
- ▼
- 数多くの地域資源を有効活用し、**阿賀野市の魅力を様々な人に伝え、地域活性化や防災につながる拠点（地方創生の拠点・防災拠点）**として活用することを目的とする。

4. 『道の駅』における導入機能の整備方針

整備目的や整備コンセプトの実現のため、阿賀野市における『道の駅』は以下のような機能を提供します。具体的な内容については、今後の整備計画において、検討を行います。

機能	整備方針	主な施設の例
休憩機能	市民や近隣市の住民のほか、国道49号の利用者など、誰もが気軽に訪れることができ、気兼ねなく安心してくつろげる空間とするための休憩機能を提供	・駐車場 ・トイレ など
情報発信機能	道路交通情報をはじめとして、阿賀野市の認知度を高めるため総合的な地域情報などの情報発信機能を提供	・道路交通情報施設 ・総合的な地域情報施設（観光案内所等） など
にぎわい・交流機能 (地域連携機能)	地場産品・観光資源など阿賀野市の地域資源の利活用を通じて、地域の産業振興や新たな雇用の場の創出、交流の促進を図るためのにぎわい・交流機能を提供	・農産物直売所 ・阿賀野ブランドを活用したレストラン ・多目的広場 など
防災機能	『道の駅』の各機能と国道49号沿道に位置する交通アクセスの利点を活かし、広域的な防災拠点となる防災機能を提供	・災害時のベースキャンプ ・支援物資の中継基地 など

5. 整備位置



資料：H26新潟県観光入込客統計など

6. 今後のスケジュール

